

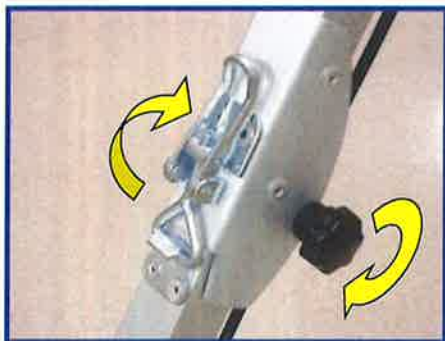


ラインマスターの取扱い方

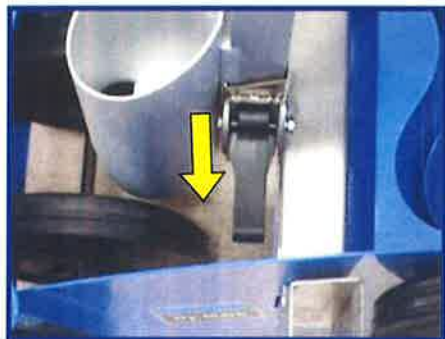
1

組立て方

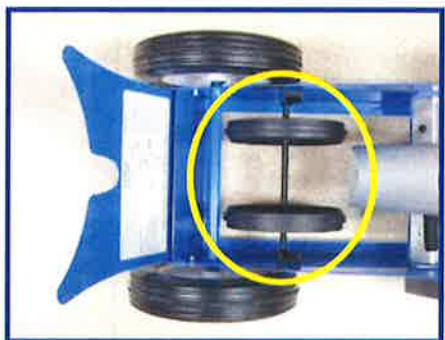
❗ (組立て作業は、必ず平坦な所で本体が動かない事を確認してから行ってください。)



- ① ハンドルを広げて、関節部分のフックを金具に引掛け押し下げて固定します。固定の強さは金具のネジで調整できますが、締め過ぎないように注意して下さい。
- ② ハンドルの関節部分の両側にある黒いプラスチックのネジを締め付けます。

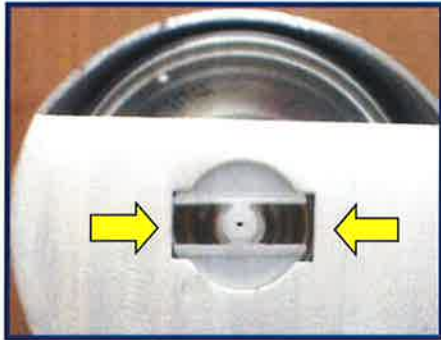


- ③ ハンドルを本体の留め具に差込み、黒いレバーを押し下げて固定します。

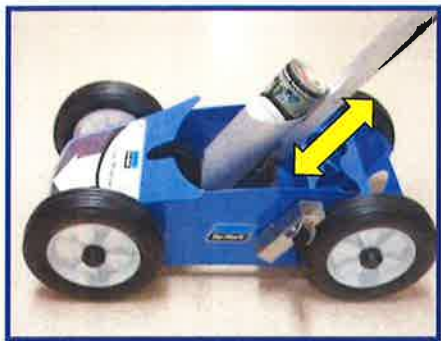


- ④ 本体先端部のカバーを開け、溝にマスキング用内輪をはめ込みます。
- ※ マスキング用内輪は、飛散るペイントを押さえ線の輪郭を整えます。

2 使用方法



- ① 専用ノズルのついたラインマーキングペイントを、中のボールがカラカラと音がしてから3分程十分に振って下さい。
 - ② ペイント缶を逆さ向きにし、ハンドルのホルダー先端の切込みにペイント缶のノズルがはまるように差込みます。
- !** ペイントのノズルは、どの方向から押しても塗料が噴出しますのでご注意ください。



- ③ ハンドルのレバーを握るとペイントが噴射します。本体を押しながら線を引きます。
- ④ 線幅は、ハンドルの固定位置の高低で調整します。
ハンドルを本体の低い位置で固定すると細い線幅になり、固定位置を上げることで線幅を広くできます。
線幅は約60mmから100mmまで調整できます。



← 本体後部に、ペイント缶や巻尺を載せられるスペースがあります。

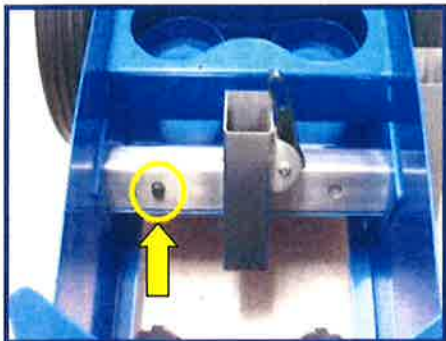
ハンドルは単体でスポットマーキング用としてご使用になれます。→



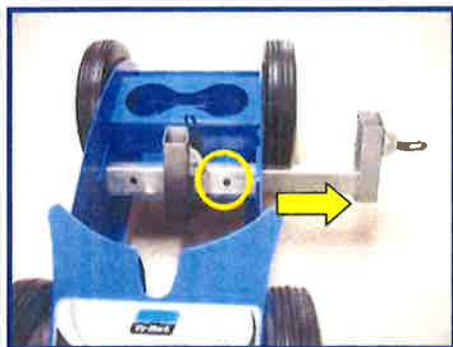
ラインマーキングペイントは、高圧ガス(ジメチルエーテル)を使用した製品であるため、下記の事項を遵守して下さい。

- ・炎や火気の近くで使用しないこと。
- ・火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ・高温にすると破裂の危険がある為、直射日光の当たる所や火気等の近くなど、40度以上となる所に置かないこと。
- ・缶が錆びて破裂する原因になるので、湿気の多い場所に長時間置かないこと。

3 壁際線引き用留め具の使用法



- ① 壁際線引き用留め具の引出し・格納は、内側フレームの黒いボタンを押しながら操作します。



- ② 黒いボタンを押して壁際線引き用留め具を引出し、黒いボタンが外側の穴にカチっとはまり固定されるのを確認して下さい。



- ③ ハンドルを留め具に差込み、黒いレバーを引き上げて固定します。
線幅の調整は[使用方法2-④]と同様です。

※ 壁際線引き用留め具は、本体の左右両側に装着できます。

福田産業株式会社



〒230-0071
横浜市鶴見区駒岡4-23-64
TEL:045(584)0991
FAX:045(584)0996